

## 募集ポスター掲示を推進！夏の募集活動開始



バス車内ポスター掲示状況

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山 2空尉）は、令和3年6月24日（木）から開始した神奈川地方協力本部の募集案内強化週間に自衛官募集のポスター掲示を実現した。

事務所の管轄内にある私鉄8駅へポスターの掲示を依頼し、募集案内強化週間開始の6月24日（木）から改札口付近やホーム掲示板において、一斉にポスターが掲示され、当日には広報官がお礼の挨拶のため各駅へ出向いた。募集案内所最寄りの駅には、上下線の階段付近に募集ポスターが掲示され、多くの利用者が目を向けていた。ま



駅における自衛官募集ポスター掲示

た、6月25日（金）に行われた市街地広報に参加した「はまにゃん」も駅構内のポスター掲示を確認し、PRにもかなり熱が入っていた。

6月30日（水）から管轄内の私バス営業所のバス複数台に掲示が開始された。採用種目ごとの締切日が掲載されているポスターを掲示することで、7月1日（木）から募集解禁となる高校生らをターゲットとした。

市ヶ尾募集案内所は「地域の学生たちが普段から利用する通学手段への募集ポスターを掲示できたことは、自衛隊のPRや受験のきっかけにつながってくれると思う。本格的な募集期間を見据え志願者獲得に邁進していきたい」としている。

## 航空自衛官を目指す学生を入間基地に招待



格納庫でパイロットより説明を受ける参加者たち

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山 2空尉）は令和3年6月30日（水）、航空自衛官を目指す試験に挑戦中の学生10名を航空自衛隊入間基地へ招待した。一般普候補生の最終発表を待つ参加者たちに、航空自衛隊の職場体験してもらおうと企画したものである。

入間基地入門後、参加者たちは基地内を自転車で移動する航空自衛官の姿を見つけると、「予想以上に広い敷地でビックリしています」や「基地内に線路が走っているのですか」と見慣れない景色に早速驚いた様子だった。

当日は入間管制隊や修武台記念館を見学し、職種について説明を受け、入間基地で運用している各航空機を見学し、航空自衛隊の職場を肌感してもらった。パイロットからT-4の説明を受けた後、一人ずつパイロットスーツを着用し、T-4のコックピットに実際に乗り込む体験ができた。「まさか実際に乗せてもらえると思っていませんでした。テンション上がっています」と興奮気味だった。参加者たちは、この場所ではできない体験を楽しそうに過ごした。滑走路に駐機中のC-2輸送機を背にした記念撮影でも、航空機の大きさや滑走路の広さに驚きつつマスクの下に笑顔が垣間見えていた。見学後の参加者からは「ますます航空自衛隊に入りたいと思います」や「女性も活躍できそうな職場と感じました」と嬉しい感想があった。

市ヶ尾募集案内所は「今回の見学会は、航空自衛官としての勤務をイメージしてもらえた貴重な時間だった。今後も各受験者のフォローを継続し、確実に入隊へとつなげていきたい」としている。



コックピット体験に笑顔



パイロットスーツを体験